

パーキンソン病ってどんな病気？ ～知られていない基礎知識とリハビリテーション～

パーキンソン病は中脳にある黒質が変性し、神経伝達物質のひとつである「ドパミン」が不足することで神経の情報伝達がうまく働かず、ふるえ、筋肉のこわばり、動作の緩慢、平衡感覚の障害などが生じる病気です。高齢化の進む日本において、患者数の増加、さらに高齢発症の患者数が増加することにより、パーキンソン病の医療のあり方にも変革が求められています。

今回のセミナーでは、意外と知られていない基礎知識とリハビリテーションについて分かり易く解説して頂きます。皆様方が地域においてパーキンソン病患者様に携わる際に、活用できる知識をお持ち帰りいただけることを心より願っております。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

第一部

14:00 ~ 15:00

講師 出口一志 先生

香川大学医学部附属病院脳神経内科科長・准教授

日本内科学会認定内科医・指導医

日本神経学会認定神経内科専門医・指導医

〈専門分野〉神経内科(パーキンソン病・脊髄小脳変性症・ALS・多発神経炎・重症筋無力症・頭痛・認知症など)



第二部

15:15 ~ 15:45

パーキンソン病のための短期集中リハビリテーション
～当院での取り組み～

一般財団法人三宅医学研究所

附属三宅リハビリテーション病院

15:45 ~ 16:00 質疑応答

3月7日(土)

入場受付 / 13:30 ~

講演時間 / 14:00 ~ 16:00

場所 / 三宅リハビリテーション病院
2階研修室



駐車場に限りがあるため公共交通機関をご利用ください

- 参加費 無料 (事前申込み必要 締め切り2月21日)
- 問合せ先 三宅リハビリテーション病院 地域連携室 (☎ 087-831-2101)
※お申込みはホームページからできます
- 対象 医師、ケアマネージャー、医療従事者等 (先着 80名)
- 主催 一般財団法人 三宅医学研究所
附属三宅リハビリテーション病院

この申込書にご記入の上、2月21日（金）までに下記へご返送ください。

FAX： 087-835-1886

三宅リハビリテーション病院 宛

「令和元年度 三宅リハビリテーション病院 地域医療従事者公開セミナー」

【日時】 令和2年3月7日（土曜日）

14：00～16：00（受付 13：30より）

【場所】 三宅リハビリテーション病院 2階研修室

【問合せ先】

三宅リハビリテーション病院 地域連携室（087-831-2101）

※駐車場に限りがあるため公共交通機関をご利用ください。

ご所属先名	電話番号	職種	ご出席者氏名	メールアドレス

